

全国初となる「ため池ベントナイトシート工法設計・施工マニュアル」の策定

1 趣旨

ため池整備に適する盛土材料（遮水性がある粘土質の材料）の調達・確保が困難なため池における代替的な改修工法として用いる「ベントナイトシート工法」について、安全性及び耐久性を確保した統一的な設計・施工を行うため、兵庫県は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（以下、農研機構）、神戸大学との共同研究^{*1}により、全国初となる技術マニュアルを策定しました。

今後は従来のため池改修工法に加え、ベントナイトシート工法も活用し、ため池整備を推進していきます。

※1 農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究（現場ニーズ対応型）による共同研究

2 マニュアルで定めている事項

- ・ 遮水性を確保するための設計手法
- ・ 構造上の安全性、耐震性能を確保するための設計手法
- ・ 施工方法、施工管理の方法、施工の留意点
- ・ 維持管理方法 など

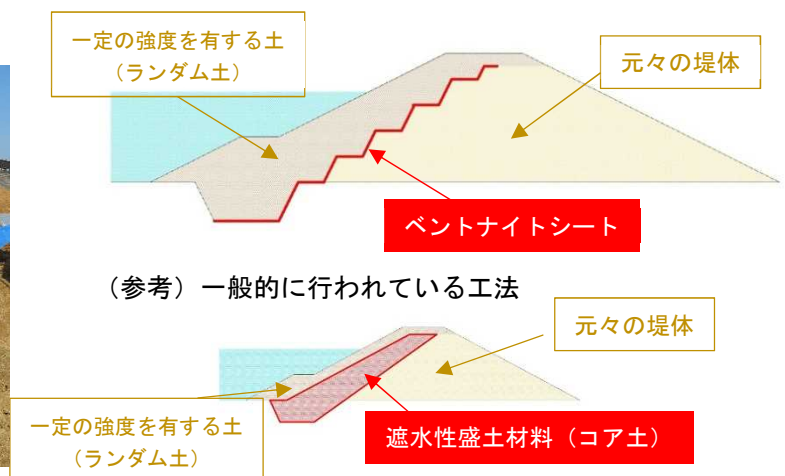
3 策定までの主な取組

- ・ ベントナイトシート工法における堤体の地震時における安全性を明確にするため、兵庫県は神戸大学大学院農学研究科と連携し、E-ディフェンス^{*2}を活用した実大模型による加振実験を行いました。

※2 E-ディフェンス：国立研究開発法人防災科学技術研究所が所有する実大三次元震動破壊実験施設

- ・ 農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究「ため池の適正な維持管理に向けた機能診断及び補修・補強評価技術の開発」において、兵庫県は、このたびのマニュアル策定に向け、農研機構、神戸大学との共同研究を実施しました。

<ベントナイトシート工法のイメージ>



【問い合わせ先】

兵庫県農林水産部農地整備課農地防災班
TEL : 078-362-3432 (内線:4018)